

卒業の認定に関する方針

本校では以下のような能力を身につけ、かつ、所定の単位を修得した学生が卒業の認定を受けます。

1. 卒業の認定となる学修成果

卒業の認定となるディプロマポリシーを定め、その能力を身につけることとし、卒業までに習得すべきスキルと検定目標、さらに1年次、2年次に学修成果として課題のプレゼンを実施することによって卒業の認定となります。

<ディプロマポリシー>

- ・各学科で履修する専門科目の目標に到達することで習得できる、実務で必要とされる実践的な能力
- ・専門分野の知識、技術を活用して、自ら課題を探求し解決できる
- ・技術者としてのコミュニケーション能力、および社会的常識がある

- (1) ITビジネス科では、IT関連の基礎知識を理解しプログラミングができること。
Javaプログラミング検定受験。
- (2) CGデザイン科では、デザインツールを使い作品制作ができること。
フォトショップ及びイラストレーター検定受験。
- (3) Webクリエイター科では、Webページのデザインやコーディングができること。
Webクリエイター検定受験。

2. 卒業の要件

- (1) 本校所定の教育課程の当該学年の単位をすべて修得していること。
※修得とは定期考査の成績の評価が40点以上であること
- (2) 欠席日数が出席すべき日数の1/4以下であること。

3. 卒業判定

- (1) 卒業試験終了後、定期試験の結果が出揃った時点以降に、定期試験の結果、出席日数等を基に卒業認定会議を実施する。※卒業認定の要件を備えていない学生については追試を実施後、再審議となる。
- (2) 最終の卒業認定は学校長が行う。